

令和6年度一般会計当初予算（案）のあらまし

一般会計 予算総額

446億8,347万1千円（対前年度▲1億3,366万4千円）

予算総額は446億8,347万1千円で、対前年度1億3,366万4千円の減額となりました。これは、借り換え対象となる地方債や補助費等のうち下水道事業会計補助金と広域化に伴う消防組合負担金が減少する一方で、義務的経費となる扶助費や退職手当を含む人件費に加えて、システムの標準化に伴う業務委託等、第3認定こども園、学校給食センター等複合施設及び本庁舎建替の事業経費などの増加によるものです。

経常的経費、臨時的経費、投資的経費別 予算額

区分	予算額
経常的経費	401億4,556万1千円（▲1億754万4千円）
臨時的経費	25億9,409万円（▲1億6,412万5千円）
投資的経費	19億4,382万円（1億3,800万5千円）

過去の当初予算額

年度	当初予算額	対前年度比	備考
令和6年度	446億8,347万1千円	▲1億3,366万4千円	
令和5年度	448億1,713万5千円	+18億4,802万7千円	
令和4年度	429億6,910万8千円	+13億7,039万9千円	
令和3年度	415億9,870万9千円	▲26億6,273万6千円	
令和2年度	442億6,144万5千円	+37億1,666万3千円	
令和元年度	405億4,478万2千円	+3億6,705万5千円	

一般会計 主な歳入予算

令和6年度当初予算（案） 主な歳入予算額 R5⇒R6

項目	予算額
市税	126.4億円 ⇒ 125.9億円（▲0.5億円）
地方消費税交付金	27.7億円 ⇒ 26.8億円（▲0.9億円）
地方特例交付金	1.2億円 ⇒ 4.5億円（+3.3億円）
普通交付税	86.3億円 ⇒ 87.9億円（+1.6億円）
臨時財政対策債	2.4億円 ⇒ 1.2億円（▲1.2億円）
財政調整基金繰入金	15.7億円 ⇒ 17.8億円（+2.1億円）
公共施設整備基金繰入金	2.0億円 ⇒ 4.4億円（+2.4億円）
雑入（財源調整分）	5.5億円 ⇒ 5.4億円（▲0.1億円）

物価や金利の上昇といった社会情勢の変化が今後も懸念される中において、地方特例交付金で補填される住民税の定額減税分を加味した場合の実質的な市税収入は増加が見込まれ、臨時財政対策債と普通交付税の総額についても微増となっています。一方で、物件費や社会保障経費、大型の建設事業に係る経費などが大幅に増加しており、財源調整としての財政調整基金と公共施設整備基金の繰入金が前年度を上回る状況です。

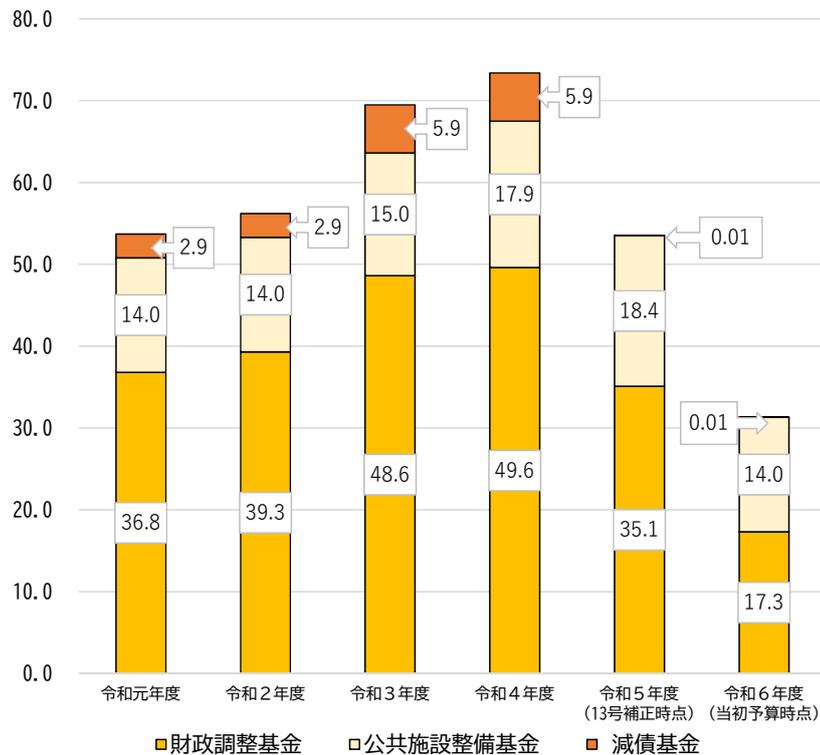
過去の市税の推移

年度	市税予算額	対前年度比	年度	市税予算額	対前年度比
令和6年度	125.9億円	▲0.5億円	令和3年度	118.3億円	▲7.1億円
令和5年度	126.4億円	+4.5億円	令和2年度	125.4億円	+0.8億円
令和4年度	121.9億円	+3.6億円	令和元年度	124.6億円	▲0.2億円

一般会計 基金残高

主な基金残高推移 (注: 令和5年度、同6年度については、予算ベースでの残高)

(単位: 億円)



年度	財政調整基金	公共施設整備基金	減債基金
令和6年度末 (当初予算時点)	17.3億円	14.0億円	0.01億円
令和5年度末 (13号補正時点)	35.1億円	18.4億円	0.01億円
令和4年度末 (決算)	49.6億円	17.9億円	5.9億円
令和3年度末 (決算)	48.6億円	15.0億円	5.9億円
令和2年度末 (決算)	39.3億円	14.0億円	2.9億円
令和元年度末 (決算)	36.8億円	14.0億円	2.9億円

行財政改革の推進について

令和6年度当初予算における主な取組み項目の効果額

区分	取組み項目	効果額 (R5当初⇒R6当初)
効果額 増収 (+295万円)	茶山テニスコートの平日利用	50万円 ⇒ 125万円 (+75万円)
	自主財源の確保等に向けた ガバメントクラウドファンディングの実施 【木製はにわの保存処理事業】	0万円 ⇒ 220万円 (+220万円)
効果額 削減 (▲1,014万円)	予算書・決算書・決算審査意見書等の ペーパーレス化	84万円 ⇒ 0万円 (▲84万円)
	口腔衛生事業の見直し 【廃止⇒休日急病診療所における歯科診療】 【拡充⇒ ・成人歯科対象年齢の年齢拡充 (20歳、30歳、40歳代) ・3歳6か月児健診受診者全員をむし歯予防 教室参加可能にし、希望者全員にフッ素塗布】	4,212万円 ⇒ 3,282万円 (▲930万円) ※廃止の効果額

① 快適でうるおいのある 住みよいまち

	主な事業	予算額 (R5当初⇒R6当初)
ソフト	都市計画マスタープランの改定	0万円 ⇒ 705万円 (+705万円)
ハード	八尾富田林線関連道路 (羽曳が丘西65号線) 整備・西浦交差点部改良	2,200万円 ⇒ 1億4,001万円 (+1億1,801万円)
	無電柱化推進事業	0万円 ⇒ 3,228万円 (+3,228万円)
	ドッグラン整備事業	0万円 ⇒ 1,100万円 (+1,100万円)
	バスケットボール施設整備事業	0万円 ⇒ 1,000万円 (+1,000万円)
	重要給水施設へ至る配水管路耐震化更新工事 《水道事業会計》	7,084万円 ⇒ 3億8,547万円 (+3億1,463万円)
	ポンプ場施設老朽化対策 《下水道事業会計》	1億9,900万円 ⇒ 6,758万円 (▲1億3,142万円)

② 地域がつながり 安全で心安らぐまち

	主な事業	予算額 (R5当初⇒R6当初)
ソフト	災害時医療物資等の計画的な備蓄 (災害用医療物資等確保対策負担金)	0万円 ⇒ 180万円 (+180万円)
	災害時医療救護活動計画の作成業務	0万円 ⇒ 700万円 (+700万円)
ソフト	災害協定の充実	0万円 ⇒ 11万円 (+11万円)
	個別避難計画作成	0万円 ⇒ 84万円 (+84万円)
ハード	はびきの埴生学園プール解体 及び大型防災集中倉庫整備事業実施設計	0万円 ⇒ 984万円 (+984万円)
	丹比第一分団消防ポンプ車更新	0万円 ⇒ 2,506万円 (+2,506万円)

③ ともに支え合い 健やかに暮らせるまち

	主な事業	予算額 (R5当初⇒R6当初)
ソフト	家計改善支援事業	0万円 ⇒ 109万円 (+109万円)
	重層的支援体制整備事業への移行準備事業	0万円 ⇒ 841万円 (+841万円)
	コミュニティソーシャルワーカー配置業務 (拡充)	2,215万円 ⇒ 2,391万円 (+176万円)
	成人歯科健診の対象年齢を拡充	1,066万円 ⇒ 1,647万円 (+581万円)
	20歳から39歳までを対象としたプレ特定健診 の実施 《国民健康保険特別会計》	0万円 ⇒ 424万円 (+424万円)
	対話支援機器 (コミュニケーション) の導入	0万円 ⇒ 74万円 (+74万円)
	通所型サービスC事業の拡充 《介護保険特別会計》	656万円 ⇒ 777万円 (+121万円)

③の続き

ソフト	軽度難聴児補聴器購入助成事業の拡充 (修理費用等に対する助成を追加)	0万円 ⇒ 22万円 (+22万円)
	基幹相談支援センターの設置	0万円 ⇒ 470万円 (+470万円)

④ 未来に羽ばたく 子ども・若者を育むまち

	主な事業	予算額 (R5当初⇒R6当初)
ソフト	留守家庭児童会にかかる諸手続きのオンライン化 (ローコードツールの導入)	0万円 ⇒ 1,200万円 (+1,200万円)
	第3期はびきのこども夢プラン策定業務	562万円 ⇒ 724万円 (+162万円)
	物価高騰に伴う学校給食費支援	0万円 ⇒ 2,535万円 (+2,535万円)
	コミュニティ・スクールの導入	6万円 ⇒ 8万円 (+2万円)
	特色ある教育の推進	0万円 ⇒ 240万円 (+240万円)
	中学校給食の全員喫食化準備	0万円 ⇒ 871万円 (+871万円)
	支援教育介助員の拡充	895万円 ⇒ 1,763万円 (+868万円)
	はびきの英語ドリーム・フェスティバルの拡充	17万円 ⇒ 34万円 (+17万円)
	教育振興基本計画の策定	0万円 ⇒ 396万円 (+396万円)

ソフト	大阪・関西万博会場への子どもの無料招待 (準備経費)	0万円 ⇒ 103万円 (+103万円)
	保育料第2子以降無償化	4,509万円 ⇒ 5,942万円 (+1,433万円)
	物価高騰に伴う保育園・こども園給食費支援	0万円 ⇒ 3,802万円 (+3,802万円)
	低所得者の妊婦に対する初回産科受診料支援事業	0万円 ⇒ 65万円 (+65万円)
	5歳児健康診査(乳幼児フォロー健診に従事する 小児神経専門医の参画)	0万円 ⇒ 127万円 (+127万円)
	産後ケア事業の拡充(居宅訪問(アウトリーチ)型 及び利用料の減免支援)	147万円 ⇒ 208万円 (+61万円)
	子育て世帯訪問支援事業	0万円 ⇒ 841万円 (+841万円)
ハード	学校給食センター等複合施設整備事業	2,040万円 ⇒ 5億1,382万円 (+4億9,342万円)
	中学校給食の全員喫食に向けた配膳室整備事業	0万円 ⇒ 2,722万円 (+2,722万円)
	学校施設等LED化推進事業	0万円 ⇒ 1億1,000万円 (+1億1,000万円)
	西浦小学校ブロック塀撤去改修事業	0万円 ⇒ 719万円 (+719万円)
	西浦東小学校屋内運動場屋根改修事業	50万円 ⇒ 1,714万円 (+1,664万円)
	第3認定こども園整備事業	1,315万円 ⇒ 2億2,979万円 (+2億1,664万円)
	第4認定こども園整備事業	0万円 ⇒ 1,272万円 (+1,272万円)

⑤ 魅力発見 賑わいと創造にあふれるまち

	主な事業	予算額 (R5当初⇒R6当初)
ソフト	市プロモーション動画の制作	0万円 ⇒ 180万円 (+180万円)
	農業振興助成の拡充 (新規就農者育成総合対策就農準備資金や環境保全型直接支払交付金等の助成)	1,055万円 ⇒ 2,467万円 (+1,412万円)
ハード	旧浅野家住宅の整備事業	2,728万円 ⇒ 6,882万円 (+4,154万円)

⑥ 歴史・文化が息づき 心身ともに躍動するまち

	主な事業	予算額 (R5当初⇒R6当初)
ソフト	映画DVDの無料鑑賞会	0万円 ⇒ 42万円 (+42万円)
	犯罪被害者等見舞金	0万円 ⇒ 110万円 (+110万円)
	女性相談支援員の配置	0万円 ⇒ 185万円 (+185万円)
ハード	テニスコート整備事業 (集約化)	0万円 ⇒ 860万円 (+860万円)
	白鳥陵古墳周堤公有化	0万円 ⇒ 9,693万円 (+9,693万円)
	史跡通法寺跡保存活用計画策定	0万円 ⇒ 596万円 (+596万円)
ハード	生活文化情報センター空調機器更新	6,491万円 ⇒ 5,732万円 (▲759万円)
	新人権文化センター建替え 及び現センター解体設計業務	1,772万円 ⇒ 1億5,037万円 (+1億3,265万円)

⑦ 市民とともに築く 自立したまち

	主な事業	予算額 (R5当初⇒R6当初)
ソフト	介護事業所の指定申請等の電子化 《介護保険特別会計》	0万円 ⇒ 61万円 (+61万円)
	預貯金照会業務の電子化 《国民健康保険及び後期高齢者医療の各特別会計を含む》	0万円 ⇒ 202万円 (+202万円)
	第7次総合基本計画等の策定	0万円 ⇒ 1,282万円 (+1,282万円)
	地方公共団体のシステムの標準化と ガバメントクラウドへの移行	1,799万円 ⇒ 4億8,195万円 (+4億6,396万円)
	若者への選挙啓発事業	0万円 ⇒ 9万円 (+9万円)
ハード	本庁舎建替整備事業	3,234万円 ⇒ 2億6,304万円 (+2億3,070万円)